

家電見本市（CES）における自動車・交通関連まとめ（2021年）

【概要】

オンラインで開催された今年の家電見本市（CES）のトレンドは、電動化、コネクテッド顧客体験、5G、AIoT、新しいIVI設計哲学、ソフトウェアとしての車両、車載コマー্স、および車載ヘルスでした。フロスト&サリバンは、本見本市でOEMやティア1サプライヤー、テクノロジー企業、スタートアップからの発表を分析して、この調査の一環として重要な観察結果と主要動向について詳細に解説します。

【内容一覧】

戦略的重点

エグゼクティブサマリ

- CES 2021：概要とハイライト
- CES 2021での主要なモビリティトレンド：注目される電動化とコネクテッド顧客体験
- 新しいIVI設計哲学：ワイドで計算集約型のディスプレイ画面
- ソフトウェアとしての車両：堅牢性と冗長性のためのプラグアンドプレイとアーキテクチャ
- 非接触型決済とシームレスな決済サービスによる車載コマー্সの進化
- ドライバーと社内の監視を促進する車内HWW機能
- フロントガラスに表示されるARヘッドアップディスプレイ
- デマンド型ライフスタイルコックピット：マルチモーダル、没入型、グラフィック集約型の車内体験
- Samsung：カスタマイズされた顧客体験用のデジタルコックピット
- 新しい効率的なプラットフォームの出現で優先される電気自動車
- ハイライト：実現の可能性を秘めたGMの広範な計画
- 5GによるMEC（エッジコンピューティング）機能の自動車および交通・運輸業界への展開
- 自動車および交通・運輸業界に影響を与えると予測される自動車会社以外の企業リスト
- CES2021の重要ポイント

CES 2021での主な発表：自動車メーカー

CES2021での主要な発表：主要サプライヤー

CES 2021での主な発表：テクノロジー企業

成長機会